

政治はなぜ嫌われるのか 第二章 政治、政治参加、政治化

P83-120

Click to add text

前章では

- 「政治」が一般的にどのように捉えられてきたのかをみてきた
- 「政治」という言葉の意味には踏み込んでいなかった



- 第二章ではまず、「政治」が何を意味するのかを明らかにする

「政治」の定義

- ①政治とは、統治に関わる領域で生じる全ての社会的な相互作用である。
- ②政治とは、共同体の構成員を拘束する公式的な意思決定過程の結果としての統治である。
- ③政治とは、一国の市民が統治の過程に一定の距離をとって参加できる公的かつ公式的な過程と習慣である。
- ④政治とは、共通の利益もしくは公益の創造、追求、擁護を通じた市民の共同体（「共和国」）を守る高等な術である。

「政治」の定義

- ⑤政治とは、公的機関にアクセス、コントロールする資源を持つ者の権力と権威を隔離し、これを安定させる術である。
- ⑥政治とは、集団の関心事項あるいは共同体の利益について公衆が討議／吟味するプロセスである。
- ⑦政治とは、共同体の集団的な意思決定に責任を持つ者に、実際に責任をとらせることである。
- ⑧政治とは、集合的な財の提供を大義名分として、実際には落胆や裏切りによって個別的・領域的な利益が追求される、社会に対して負の影響を及ぼすものである。

「政治」の定義

- ⑨政治とは、講義の性質を持つ、集団的かつ公衆による非公式的な政府外・議会外で行われる行為を指す名詞である。
- ⑩政治とは、権力の配分、実践、結果にまつわるものである。
- ⑪「政治的」とは、公式的かつ非公式的、公的かつ私的なプロセスにおける参加者と非参加者の動機を指す形容詞であり、そのプロセスの持つ正当性が反映・表出されるという意味で全ての動機が政治的なものである。
- ⑫「政治的」とは、公的なガバナンスあるいは社会的な相互作用にまつわる参加者の動機を指す形容詞であり、参加者の狭い自己利益を反映・表出しているという意味で動機が政治的なものである。

定義の違い

文脈において狭義か広義か

中身が狭義か広義か



機能

プロセス

場所（アリーナ）

議会では争点にされないようなものを扱えないため、政治はアリーナではなくプロセスとしてみなされるようになった

固有の政治コンセプト、包括的な政治コンセプト

P88-96

包括的な政治のコンセプト

- 包括的な政治のコンセプトに共通する4つ

① 選びとること

② 対象に働きかける作為

③ (公的な) 討議

④ 社会的相互作用

① 選びとる行為としての政治

- 政治は「選択」に付随して発生する

政治とは
「人間の諸目的の間に生じる衝突」
by ジョン・ダン

- 生じる対立は選びとるという行為なしには生まれない



② 作為としての政治

- 政治はアクターが何か変化を引き起こした場合にのみ発生する

- 明示的あるいは暗示的に取り得る選択肢がある

- 政治は自己反省的なアクターによって行われるとき、戦略へと転じる

- アクターが物事に作為的でなければ、運命にひれ伏す
> ex) 地球環境



③ 討議としての政治

- 政治はある争点に光と焦点を当てて注意を引き、これに解答を与えなければならない、あるいは与えることができる政治的権威による選択肢を白日のもとに晒す作用を持つ

- 政治は公的な討議と分かちがたく結びついている

- 集団的な意識決定を集団的な責任によって行おうとする1つの方法



社会的な相互作用としての政治

- 政治は社会的な活動である

- 個人単位の選択は？

- 個人の選択が他者に影響を及ぼす可能性を持っている

- つまり、個人の意思決定も社会的であると言える

> ex) 孤島の水夫



政治的な参加、政治的な非参加

P96-106

政治参加の諸形態

政治参加の形態	政治参加の領域	公式的／政府的 争点への反応	非政府的 争点への反応
		公式的／政府	タイプⅠ
	非政府	タイプⅢ	タイプⅣ

p97：表2.2 政治参加の諸形態

タイプⅠ

- これまで多くが分析されてきた公式的／政府に関わる政治アリーナ
- 国家の管理する領域に関するものであり、国家と市民の公式的な関係によって定められる

地方選挙

国政選挙

国民投票

党員活動

陳情



タイプⅡ

- これまで余り検討されてこなかった政治参加の形態
- 公共の利益に適う可能性があっても、法制化の対象となつてこなかった争点を政治化

ロビイング

圧力団体の
陳情

NPO
の陳情

抗議活動

政治テロ



タイプⅢ

- 政府の公式的なプロセスや権力の実践、その成果に対する反対や敵視を動機とするもの
- 非政府アリーナでの公式的な政治やその状態、討議されている争点に対する政治的意見を表明

政治的な
非参加

消費者運動

ボイコット

会話

文句



タイプⅣ

- 政府領域の外にある非政府アリーナを志向している
- これまで個人的なもののみなされていた争点について、公式的な政治だけでなく、公衆の関心を引こうとする

消費者運動

公開

暴露

差別問題

家庭内格差



あらゆるものが政治参加に？

- 以下の3つの理由から問題ないといえる
- ①あらゆるものを政治的とみなしているわけではない
- ②政治は、あらゆる文脈で発生するが、その全てを「政治」と表現する必要はない
- ③様々な活動が政治的行為もしくは政治参加に数えられるとしても、その全てが政治の名に値するとは限らない